

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益になることはありません。

研究課題名	当院に入院した脳卒中患者における三次元動作解析装置による歩行解析
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 医療技術部 心身機能回復技術部門 リハチーム 理学療法士 布施 優一
研究期間	倫理審査委員会承認後 ~ 2022年3月
対象者	2017年~2019年に当院脳神経外科、脳神経内科、高齢医学科に入院された患者を対象とする。除外基準は、既往に整形外科疾患を罹患している者とする。
当該研究の意義・目的	脳卒中患者を対象に三次元動作解析装置を使用し、歩行の評価を行った患者さんのデータの解析を行います。治療経過の中で歩行状態に変化を及ぼした要因の分析や、効率のよい歩行獲得につなげることを目的に研究を行っていきます。
方法および研究で利用する試料・情報について	方法は、三次元動作解析用に用意したウェアを着用し、39か所にplug-in-gaitのモデルに従い赤外線マーカーを張り付ける。床反力プレートを4枚使用し、直線歩行を行ってもらう。測定時期は独歩か杖歩行が見守りレベルで可能になった時期から2週間毎に計測を行ったデータを使用する。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありませんし上記期間中に得られたデータを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 <利用する情報> 三次元動作解析装置内のデータ、年齢、性別、脳卒中の病型、麻痺側BRSor12grade、感覚障害の有無、高次脳機能障害の有無、回復期病棟転棟までの日数、在院日数および在棟日数、退院時歩行能力をFunctional Ambulation Categories、FIM 等
外部への資料・情報の提供	本研究で用いるデータは、外部への資料の持ち出しおよび情報提供はいたしません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 医療技術部 心身機能回復技術部門 リハチーム 理学療法士 布施 優一 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 電話：（代表）076-286-3511（2211）内線（5291）

作成日： 2020年09月01日